

# 次期酒田市総合計画と酒田市教育等に関する施策の大綱について

## 次期酒田市総合計画（案）

- 次期酒田市総合計画の計画期間  
平成30年度（2018年度）から2027年度までの10年間（基本計画部分は、平成30年度（2018年度）から2022年度までの5年間）とします。
- 次期酒田市総合計画の構成  
基本構想では、市民の想いを形にした「めざすまちの姿」を定め、基本計画では、そのめざすまちの姿を実現するための方向性や、計画期間内に重点的に取り組む施策を示しています。
- 基本計画（主として教育に関するものの今後の方向性を抜粋）

### 第1章 未来を担う人材が豊富な酒田 政策3 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

今後の方向性		大綱との関連
【いのちの教育の推進】	○子どもたちが自らの命を自分で守ることができるように、主体的に考え、適切に判断し、行動できる力を養います。	大綱方針1
	○望ましい人間関係を築く力を育みます。	
【確かな学力の向上】	○学習意欲を引き出し、知識や技能、活用する力を伸ばすために、新しい学習指導要領に基づく質の高い授業づくりを推進します。	大綱方針1
	○義務教育9年間を見通した教育を推進します。	新たな視点
【豊かな心と健やかな体の育成】	○トップレベルの文化・芸術・スポーツに触れる機会をつくり、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育みます。	大綱方針1
	○運動を「する」、「しない」の二極化が進む中で、体を動かす機会をつくります。	
	○小中高等学校と連携し、公認スポーツ指導者や審判員等の計画的養成を図り、トップアスリートの育成に努めます。	新たな視点
【学校・家庭・地域との連携】	○自分の育った地域を愛する心を育みます。	大綱方針2
	○学校・家庭・地域それぞれの教育力を生かしながら相互の連携を深めます。	大綱方針4
【学校施設の整備】	○より良い教育環境を確保するため、学校施設の整備を進めます。	大綱方針3
【地域の教育機関との連携】	○小中学校と高等学校や大学等と連携し、本市を支える人材を育てます。	大綱方針6

### 第1章 未来を担う人材が豊富な酒田 政策4 学びあい、地域とつながる人を育むまち

今後の方向性		大綱との関連
【社会教育の振興】	○身近な地域活動への参加による交流の促進と人材の育成を通して地域コミュニティの活性化を支援します。	大綱方針4
	○生きがいづくり等の「個人の要望」と少子高齢化、防災等の課題に対応する「社会の要請」のバランスに配慮しながら、社会の変化に対応した生涯学習の機会を提供し、個々人の地域社会への自立的な参画を促進します。	
【文化芸術の推進】	○総合的に文化芸術の推進に取り組み、自由で多様性を認める心豊かな市民生活の育成と、誇りの持てる酒田らしさの創造を目指します。	新たな視点
	○文化芸術が地域間における相互理解を深める上で重要な役割を果たすことに鑑み、文化芸術に関する情報を広く国内外に発信し、交流を推進します。	
	○本市の歴史や文化を理解する上で重要な文化財等の保存と活用を図ります。また、無形民俗文化財の保存と伝承を図るため、公演会などへの参加を促進します。	
【知（地）の拠点としての図書館へ】	○ライブラリーセンターの整備において、市民の知的好奇心、生活・ビジネス・学習などの課題解決など多様なニーズに応え、人が集い、交流する知の拠点としての図書館を目指します。	新たな視点
	○光丘文庫所蔵資料については、ライブラリーセンターとの連携を含め、積極的な利活用を進めます。	
	○郷土史資料の適切な保管・利活用を総合的に取り扱う施設の設置について、検討を進めます。	
【一人1スポーツの推進】	○スポーツボランティアの人材育成や企業スポーツの支援等を通して、また、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録を契機に、「する」「みる」「ささえる」スポーツの参画人口の拡大を図ります。	新たな視点
	○体育振興会や総合型地域スポーツクラブなどと連携しながら、すべての市民が「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」スポーツに親しみ、楽しめるスポーツ環境を提供し、健康増進を図ります。	
	○ユニバーサルデザインに配慮した体育館等スポーツ施設の計画的な整備と適正な管理を進め、安全で快適なスポーツ環境を提供します。	

## 酒田市教育等に関する施策の大綱

- 大綱の計画期間  
平成27年度から平成31年度までの5年間としますが、平成30年度に策定される見込みの新たな酒田市総合計画との整合性を図るため見直すこともあります。
- 基本的な方針

### 1 公益の心をはぐくみ、知・徳・体の調和と「いのち」を大切に する教育の推進

明日を担う子どもたちが、心豊かにたくましく成長する姿は、すべての市民の願いです。自らのいのちを大切にするとともに、他を思いやり、社会のために役立つとする公益の心をはぐくみ、確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく身につけた児童生徒の育成を進めます。また、自ら学び、考え、行動する力を育てるとともに、国内外交流を通して広い視野をもち、未来に向かって成長し活躍できる人を育てます。

### 2 ふるさと酒田の歴史、文化、自然を大切に、誇りと愛着を 持ち続け、地域に貢献できる人材の育成

先人から受け継いできた歴史、文化、自然などを活用した様々な体験活動・交流活動を通して、これらの地域資源への理解を深め、いつまでもふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域に貢献できる人を育てます。

### 3 安全・安心でより良い教育環境の整備と活力ある学校づくり の推進

児童生徒の安全・安心を確保しつつ、より良い教育環境の整備を推進します。また、児童生徒数の減少が見込まれる中、地域コミュニティの核としての役割などの視点を踏まえた活力ある学校づくりを進めます。

### 4 家庭・学校・地域の連携による教育力の向上と地域活性化の 推進

人口減少、核家族化や少子化により、人と人の結びつきが希薄化する傾向がみられる中、地域の人材を活用し、家庭・学校・地域が交流、連携、協働することで社会全体の教育力向上と地域活動の活性化に向けた取り組みを進めます。

### 5 健康で、楽しく、生きがいを持てる生涯学習や生涯スポーツ、 芸術文化活動の推進と歴史・文化遺産の保存と活用

生涯にわたり健康で心豊かな充実した生活を送れるよう生涯学習、生涯スポーツ、芸術文化活動ができる環境づくりを進めます。また、地域の貴重な歴史、文化遺産、民俗芸能など市民共有の財産として保存・活用します。

### 6 地域課題に共に取り組む高等教育機関との連携

大学、市民、行政が協働してまちづくりの課題に取り組み、大学まちづくりを推進します。また、地域産業技術の高度化と国際化の進展に貢献する人材育成を促進します。